

よこはま型
若者自立塾

若者自立就労支援 × 石巻進化躍進応援

やっぺす通信発行元

K2インターナショナルグループ
・NPO法人ヒューマンフェローシップ
・うんめえもん市

www.K2-inter.com/ishinomaki
Tel: 045-762-1435 (覚知・田上)

忘れないこと・続けること・進化すること

やっぺす通信 Vol.67

2017.6.1 発行

石巻復興支援から石巻進化躍進応援へ

うんめえもん応援団突撃インタビュー 応援ファイル No.47

こばやし ようこ
横浜市南区役所 区政推進課 小林 陽子氏



安田) 小林さんは今南区でお勤めとの事ですが、主にどのようなお仕事をされていますか？

小林さん) 南区区政推進課広報相談係で、主に広聴と広報の仕事に携わっています。区民の方々から直接ご意見などをお聞きし、また、広報よこはま南区版などを通して様々な情報を区民のみなさまにお伝えするという仕事をしています。

安田) こども青少年局立ち上げ当時におられたと聞いていますが、K2との出会いもその頃ですか？最初はどんな印象でしたか？

小林さん) そうですね。そもそもK2との出会いのきっかけは、平成18年度にこども青少年局が誕生したことに始まります。その時私の所属が市民局青少年課からこども青少年局青少年育成課になり、仕事の内容は大きく変わりました。それまで、青少年行政というと、非行防止など「青少年の健全育成」が中心でしたが、その時から、様々な要因を背景に、いわゆるニートや引きこもりなど、困難を抱える若者への「自立支援」へと大きくシフトすることになったのです。正直、職員としては大いに戸惑いましたが、当時の課長の熱意が職員全体に伝わり、私自身の意識も変わったのを覚えています。

そんな中、K2（その時はNPO法人コロブスアカデミー）の岩本さんがたびたび役所に訪れ、新しい事業提案を熱く語っていたことがとても印象に残っています。横浜市の自立支援が全国でも先駆的に発達してきたのはそうした皆の熱い思いがあったからだと思っています。

私自身はK2と一緒に取り組んだ最初の仕事は、磯子区にある浜マーケットの空き店舗を活用した「子どもの居場所づくり」でした。浜マーケットとK2との思い出はこの紙面では語りつくすことはできない位たくさんあります。

安田) K2との関わりで特に思い出深い出来事もしくは人（スタッフもしくは生徒など）など教えていただけますか？

小林さん) 思い出深い出来事はいろいろありますが、その後も縁あって再びこども青少年局に戻り、そこで若者の自立を支援する地域ユースプラザの仕事を通して知り合った渡辺さんをはじめ、スタッフは皆個性豊かで輝いていると感じました。また、生徒さんからはおしゃべりしていると、いつも私の方が元気をもらっているなと感じています。

安田) うんめえもん市についてもお弁当の購入や応援団交流会へのご参加などいつも応援してくださっていますが、うんめえもん市の活動についてご感想やご要望などありますか？

小林さん) 私にとって両親が東北出身ということもあって、うんめえもん市は東日本大震災の復興支援の一環だということが、応援させていただく一番の理由かもしれません。また、最近K2の活動に共感して、石巻からスタッフとしてやって来られた方がいらっしゃるとお聞きしました。本当に素晴らしいことだと思います。K2の活動の中心には常に「人」がいて、その「人」のために活動し、そこに自然と「人」が集まってくる、そんな風に感じています。

安田) お好きなお弁当と物産を教えてください。

小林さん) 特に塩麴入り貝ひもの塩コロッケ、石巻焼きそば、鯉の生利節と根菜のトマトソースパスタが大好きで、和風わかめスープは常備しています。



塩麴入り貝ひもの塩コロッケ
2個入り 330円



石巻焼きそば 450円



和風わかめスープ 500円



鯉の生利節と根菜の
トマトソースパスタ 550円

安田) 最後に読者のみなさん（市役所の方、一般の方）へのメッセージをお願いします。

小林さん) 次々と活動を広げ、実に多くのことに取り組まれているK2ですが、その活動の基にあるのは、目の前にいる人を思い、その人にとって何が必要かを考え、形にしていることだと思います。うんめえもん市もまさにその一つです。

皆さんも是非、そんな熱い思いの詰まったおいしいお弁当や物産から元気をたくさんもらってほしいと思います。私も陰ながら応援させていただきます!!

うんめえもん市 スタッフ紹介コーナー

今回は、うんめえもん市の就労訓練生である三浦 主暉さんにインタビューしました。

① K2に来たきっかけは？

石巻の相談会に両親が参加し、横浜の相談会に自分も行くことになったのがきっかけです。

② 横浜に来て感じたことは？

横浜ではまるで何事もなかったかのような風景で、東日本大震災の事を忘れてしまうほど、震災の事は感じられませんでした。

③ うんめえもんに関わるようになって変わったことは？

日々震災の事を思い出すようになりました。

④ うんめえもん市おすすめ商品は？

牛タンペパロニとおつまみ牛タンです。どちらも噛めば噛むほど牛タンの味を感じられるお酒に合う商品です。



ちあっきー

現在うんめえもんで就労訓練をしつつ、就職活動を頑張っています。

プロフィール

名前 三浦 主暉
年齢 24 歳
出身 宮城県東松島市
趣味 読書
特技 速読



「サンファン祭り」 石巻ジョブキャンプ報告

「サンファン祭り」は、宮城県慶長使節船「サン・ファン・パウティスタ号」の復元船の進水日である5月22日を誕生日として祝う、石巻市春の最大のイベントです。このお祭りに K2 石巻のメンバー 7 名と横浜からのジョブキャンプメンバー 7 名でころ蛸（タコ焼き屋台）の出店をしました。今年で3回目となります。



屋台は初めてというメンバーも、経験もあり慣れたメンバーも一緒に、それぞれ役割を持ってお互いに助け合いながらたこ焼きやスパレモの販売を行いました。参加したメンバー全員が一丸となって取り組み、一人一人達成感を持つことも出来、良い経験となりました。

NPO 法人ヒューマンフェローシップ

よこはま型若者自立塾統括責任者 福島 竜



ジョブキャンプメンバー大活躍！！



たこ焼きも大盛況でした！！

おっかあ圭子の直伝レシピ

石巻たらこマヨポテトの春巻き

【石巻たらこマヨポテトの春巻き】

(材料)

じゃがいも: 5 個 たらこ: 100g
マヨネーズ: 大さじ 5 とろけるチーズ: 5 枚
大葉: 10 枚 春巻の皮: 10 枚
塩コショウ: 適量

○ 作り方

- 1) じゃがいもを茹でてマッシュする。
- 2) マヨネーズと塩コショウでたらこに味をつける。
- 3) マッシュしたじゃがいもに、2) を混ぜる。
- 4) 春巻の皮に 3)、大葉、チーズの順番で重ねて巻いていく。
- 5) 油でサッと揚げて、お皿に盛り付ける。

※たらこは、東北とらやフーズの「たらこ」がおすすめです。



6月・7月うんめえもん市 開催スケジュール

(6月)		(7月)	
9日(金) 西区役所	10:00~14:00	4日(火) 西区役所	10:00~14:00
13日(火) 鶴見区役所	10:00~15:00	6日(木) 戸塚区役所	10:00~14:00
15日(木) 南区役所	10:00~14:00	10日(月) 横浜市役所	10:00~14:00
19日(月) 横浜市役所	10:00~14:00	12日(水) 鶴見区役所	10:00~15:00
22日(木) 都筑区役所	10:00~16:00	14日(金) 中区役所	10:00~14:00
27日(火) 磯子区役所	10:00~16:00	21日(金) 瀬谷区役所	10:00~14:00
29日(木) 中区役所	10:00~14:00	27日(木) 都筑区役所	10:00~16:00
30日(金) 栄区役所(物産)	10:00~14:00		



毎週、石巻メンバーみんなで集まり、ミーティングをしています。時には真剣に！時には楽しくおもしろく！そんな日常の一コマをパチリ。

※予定は変更される事があります。詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。